

団体名	利根町国際交流会						
事業名	国際交流広場とホームステイ						
実施期間	令和5年11月3日（金）、4日（土）						
場所	利根町文化センター、成田山新勝寺、各家庭						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	8	2	0	12	10	0	32名

<実施内容>

利根町主催の文化祭、地場産業フェスティバルに参加出店し、利根町国際交流会のブースを開設しました。「国際交流広場」と称し、留学生と地域住民の国際交流を行いました。

筑波大学から留学生8名の参加を得て「国際交流広場」のブースの前で足を止めていただいた地域住民の皆さんと出身国や筑波大学で専攻している学業のお話などをすることができました。留学生は来日してから大学生活以外に、新宿や原宿、横浜方面や遠方では大阪、京都などの観光地に出かけることもあります。茨城県内の観光地に出かけることや、ホームステイをする機会は少ない。などのお話がありました。中国からの留学生の王さんは、大学院1年生で卒論制作が忙しく生活を送っているとのことでした。これから就活も行っていく予定で、できれば日本の企業に就職していきたいと語っていました。

また、ホームステイを同時開催しました。受入家庭については、利根町ならびに龍ヶ崎市の広報誌に募集記事を掲載しました。両市町で5件の受入家庭が決定し、筑波大学留学生と受入家庭が「国際交流広場」の交流を始め、成田山新勝寺の散策などを行いました。またそれぞれの家庭で一泊二日のホームステイを体験しました。受け入れ家庭先では、留学生の運転で近くのスーパーマーケットへ買い物に出かけたり、夕飯の準備を一緒に行ったり、近くの観光地に出かけたりと、留学生と受入家庭がそれぞれの日常生活を体験しました。

<記録写真>



成田山新勝寺散策



写真2の説明



国際交流広場の交流2

国際交流広場の交流1

<参加者からのコメント>

Hao Liさん（中国）

他の外国人留学生とコミュニケーションを取ることができただけでなく、日本の家庭の雰囲気や生活の姿も体験できました。時間が少なくあまり見られなかったのが残念です。

Kou Chiayさん（台湾）

日本の家で普段の生活を体験することができて良かったです。ホストファミリーとたくさん話ができ楽しかったです。自分の国の話もたくさんできて、日本の日常生活の話も知ることができました。来日した中で一番おいしいごはんを食べることができました。

英語名称（英語版作成用）

団体名	Tone Association for International Exchange
事業名	Welcome to Tone Town "International Exchange Plaza and Homestay"